

「お客さま本位の業務運営」に基づくアクションプラン、KPIの 平成29年9月期の取組状況について

株式会社じもとホールディングスの「お客さま本位の業務運営宣言」に基づくアクションプラン、KPIについて、平成29年度上期の対応状況や成果指標（KPI）を公表いたします。

<アクションプラン>

項目	アクションプラン
1. ガバナンス	○統括管理
	「お客さま本位の業務運営」の統括管理は、経営会議で行います。経営会議は、半期ごとに定着に向けた取組状況等を統括管理し、その遵守状況を取締役会へ報告することといたします。
	○統括部署
	「お客さま本位の業務運営」の統括部署は、経営企画部経営企画課とします。経営企画部長は半期ごとに施策の取組状況等について、関係各部と連携し、経営会議に報告することといたします。
平成29年度上期対応状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年7月、「お客さま本位の業務運営宣言」に基づくアクションプラン・KPIを策定いたしました。 ・遵守状況、具体的な評価について統括部署にて検証を行い、経営会議で協議の上、取締役会へ報告いたしました。 ・引き続き、随時アクションプラン等の見直し等を行い、PDCAサイクルを活発化させ、質の高いサービス提供を行います。 	

項目	アクションプラン
2. 企業文化の醸成	○企業文化への定着
	当行役職員は、高度の専門性と職業倫理を保持し、当行の経営理念である「信万事本為」（信を万事の本と為す）に基づき、信用を大切にし、お客さまの最善の利益を図るべく行動するよう、基本方針の定着に向けた企業文化の醸成を図ります。
平成29年度上期対応状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・定着化に向けた取組みの機会として、支店長会議や研修等を活用し、役職員の啓蒙に継続的に取り組んでおります。また、関連資格取得の推奨をしております。 (平成29年9月末現在、FP1級取得者は25名となっております。) 	

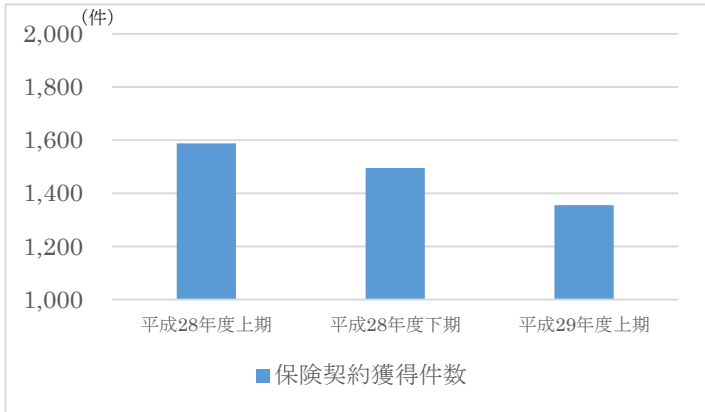
項目	アクションプラン
3. 最適商品の提案	○コンサルティング機能の実践
	お客様のライフステージやライフプラン、金融知識・投資経験・取引の目的・資産状況等を十分理解した上で、最適な商品を提案できるよう、スキルの向上を図るとともに、外部機関とのアライアンスを通じたコンサルティング能力の向上を図ります。
	○お客様のニーズに適した商品ラインアップの拡充
	お客様の多様な運用ニーズにお応えするために、商品のラインアップを整備し、その充実を図ります。また、各種の積立機能を活用し、長期分散投資の普及を図ってまいります。
	○説明態勢の徹底
	お客様への情報提供を徹底するとともに、商品性やリスクを十分にご理解いただくために、より丁寧で分かりやすい説明を行い、お客様のご意向を踏まえた金融商品・サービスの提供を行います。
平成 29 年度上期対応状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に研修を行い、職員のスキルアップを図るとともに、外部機関講師を招くなど、内容の充実化にも努めております。（平成 29 年度上期研修実施回数 38 回、うち外部機関講師による研修の実施回数 9 回） ・選択肢の充実と、質の高い商品ラインアップの確保を目的に、平成 29 年 6 月に新たな投資信託商品「投資のソムリエ」の販売を開始いたしました。 ・当行の積立式投資信託商品「てまいらず」を、長期分散投資普及の観点からお客様に積極的にご提案しております。 ・平成29年5月より、お客様へより分かりやすい商品説明、情報提供を行うため、全営業店にタブレット端末を導入いたしました。 	

項目	アクションプラン
4. 利益相反管理	○利益相反の適切な管理
	別に定める「利益相反管理方針」・「利益相反管理規程」に従い、取引におけるお客様との利益相反の可能性について正確に把握し、利益相反の可能性ある場合には、その利益相反を適切に管理してまいります。
平成 29 年度上期対応状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・資産運用関連業務における管理対象取引と管理方法を正確に把握するため、マニュアル等の変更・改定がある際は、都度、全営業職員への周知を徹底しております。 	

項目	アクションプラン
5. 手数料の明確化	○手数料等の透明性確保
	お客さまに提供する商品・サービス等の名目を問わず、お客さまが負担する手数料やその他の費用等については、重要なお取引の判断材料の一つとして、お客さまに分かりやすく説明し、透明性の確保に努めます。
平成 29 年度上期対応状況	
・ 手数料やその他費用については重要なお取引の判断材料の一つとして、お客さまへの分かりやすい説明を徹底しております。	

項目	アクションプラン
6. 業績評価への反映	○実効性のある業績評価への反映
	お客さまの安定的な資産形成と、ライフプランの実現に繋がる取組等を評価体系に組み入れて構築します。
	○職員の目標管理への反映
	職員の人事評価であるチャレンジ目標シートに「顧客本位の業務運営に関する原則（フィデューシャリー・デューティー）」に沿った評価を採用し、職員の業績評価に反映させます。
平成 29 年度上期対応状況	
・ 平成29年度上期より営業店業績評価制度および、職員の人事評価制度の改定を行い、「顧客本位の業務運営に関する原則（フィデューシャリー・デューティー）」に沿った評価方法を採用いたしました。	

< K P I >

視点	K P I											
1. 人材育成	<p>研修内容（保険・投資信託）（平成29年度上期）</p> <p>○お客さま本位の業務運営、コンプライアンスに関する研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：<u>17回</u> ・参加者数：<u>190名</u> <p>○保険商品、投資信託商品に関する研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：<u>21回</u> ・参加者数：<u>385名</u> <p>※実施研修一覧については【K P I 資料1】をご参照ください。</p>											
2. お取引状況	<p>契約者数（保険・投資信託）（平成29年9月末現在）</p> <p>○保険</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期中保険契約獲得件数（平成29年度上期）：<u>1,355件</u> <p style="text-align: right;">（単位：件）</p> <table border="1" data-bbox="485 965 1283 1128"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成28年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> <tr> <th>上期</th> <th>下期</th> <th>上期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>《保険契約獲得件数》</td> <td>1,588</td> <td>1,495</td> <td>1,355</td> </tr> </tbody> </table> 		平成28年度		平成29年度	上期	下期	上期	《保険契約獲得件数》	1,588	1,495	1,355
	平成28年度		平成29年度									
	上期	下期	上期									
《保険契約獲得件数》	1,588	1,495	1,355									

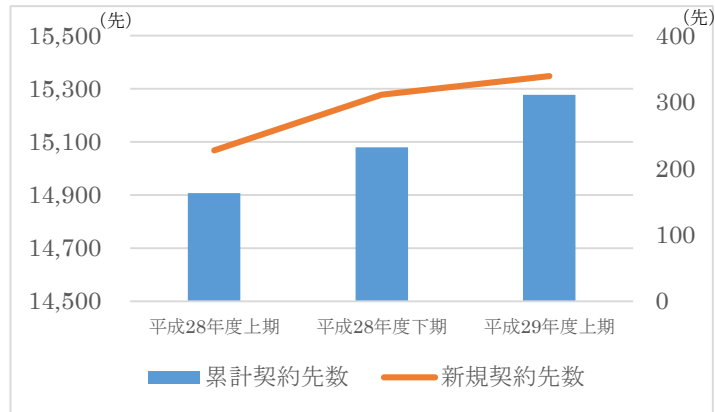
○投資信託

・投資信託累計契約先数：15,277先

(うち平成29年度上期新規契約先数：339先)

(単位：先)

	平成 28 年度		平成 29 年度
	上期	下期	上期
《累計契約先数》	14,908	15,079	15,277
《うち新規契約先数》	227	311	339

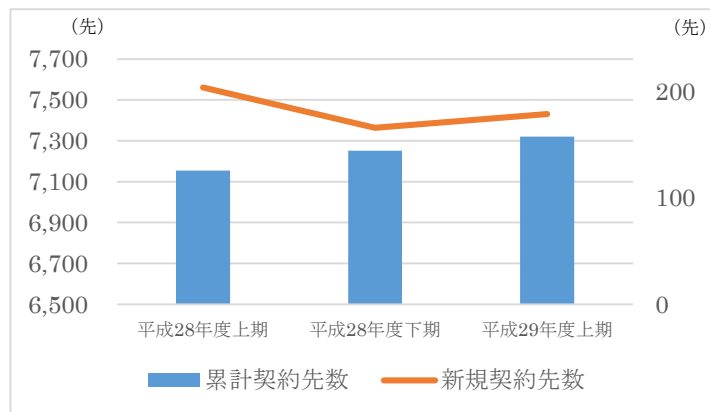


・NISA 累計契約先数：7,320先

(うち平成29年度上期新規契約先数：179先)

(単位：先)

	平成 28 年度		平成 29 年度
	上期	下期	上期
《累計契約先数》	7,154	7,251	7,320
《うち新規契約先数》	204	166	179



3. パフォーマンス	パフォーマンス比較（投資信託）（平成29年9月末現在）
	○投資信託 ・販売商品の累積リターン（利回り）：【KPI資料2】をご参照ください。

以上

【KPI資料1】

平成29年度上期に実施した研修一覧

日程	研修名
平成29年4月4日	投資信託資格登録研修（中央通支店）
平成29年4月6日	生命保険資格登録時研修（石巻支店）
平成29年4月10日	生命保険資格登録時研修（苦竹支店）
平成29年4月13日	預かり資産新担当者研修会（本店）
平成29年4月14日	預かり資産新担当者研修会（本店）
平成29年4月15日	営業責任者研修（本店）
平成29年4月20日	預かり資産新担当者研修会（本店）
平成29年4月24日	生命保険資格登録時研修（八木山支店）
平成29年4月24日	預かり資産新担当者研修会（本店）
平成29年5月8日	生命保険資格登録時研修（東部工場団地支店）
平成29年5月17日	預かり資産担当者研修会（本店）
平成29年5月18日	預かり資産担当者研修会（本店）
平成29年5月25日	投資信託資格登録研修（本店営業部）
平成29年6月8日	生命保険資格登録時研修（志津川支店）
平成29年6月13日	生命保険資格登録時研修（気仙沼支店）
平成29年6月14日	セールススキルアップ研修会（本店）
平成29年7月13日	預かり資産担当者推進会議および研修会（本店）
平成29年7月19日	生命保険資格登録時研修（台原支店）
平成29年7月26日	生命保険資格登録時研修（岩沼支店）
平成29年7月28日	生命保険資格登録時研修（八木山支店）
平成29年8月16日	生命保険資格登録時研修（八木山支店）

【KPI資料2】

販売商品の累積リターン（利回り）

ファンド分類	ファンド名	運用会社	累積リターン（2017年9月末）				
			1ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年
バランス型	東京海上・円資産バランスファンド （毎月決算型）＜愛称：円奏会＞	東京海上	0.16%	0.71%	1.27%	2.77%	—
バランス型	クルーズコントロール	AM-One	0.98%	3.67%	6.72%	1.44%	4.85%
バランス型	投資のソムリエ	AM-One	1.56%	2.45%	3.61%	2.06%	3.15%
内外債券型	グローバル・ソブリン・オープン （毎月決算型）	三菱UFJ国際	-0.23%	4.45%	8.46%	1.00%	6.41%
内外債券型	グローバル高金利通貨ファンド ＜愛称：プレミアムエイト＞	三井住友	-1.91%	3.73%	10.27%	-3.28%	2.84%
内外債券型	D I A M毎月分配債券ファンド ＜愛称：円パワーズ＞	AM-One	-0.12%	-0.29%	-0.83%	1.03%	0.98%
内外債券型	グローバル・ソブリン・オープン （資産成長型）＜愛称：グロソブN＞	三菱UFJ国際	-0.24%	4.45%	8.49%	1.04%	—
内外株式型	ワールド・インフラ好配当株式ファンド （毎月決算型）＜愛称：世界のかけ橋＞	AM-One	-1.44%	4.03%	17.48%	0.06%	13.17%
内外株式型	グローバル株式インカム （毎月決算型）	三菱UFJ国際	1.24%	10.93%	28.61%	7.66%	17.56%
内外株式型	ワールド・インフラ好配当株式ファンド （成長型）＜愛称：世界のかけ橋＞	AM-One	-1.43%	4.05%	17.52%	0.13%	13.39%
国内株式型	インデックスファンド225	日興	8.09%	15.34%	27.91%	11.67%	21.25%
国内株式型	トヨタグループ株式ファンド	三井住友	5.26%	18.31%	26.21%	8.27%	21.37%
国内株式型	フィデリティ・日本小型株・ファンド	フィデリティ	5.17%	27.55%	39.30%	14.23%	21.20%
国内株式型	ダイワJPX日経400ファンド	大和	5.63%	14.92%	27.05%	10.14%	—
国内株式型	日興ジャパンオープン ＜愛称：ジバング＞	日興	5.83%	23.77%	36.15%	14.57%	24.33%

【KPI資料2】

販売商品の累積リターン（利回り）

国内株式型	ニッセイ J P X 日経 4 0 0 アクティブファンド	ニッセイ	3.38%	18.07%	29.14%	14.50%	—
国内 REIT 型	ダイワ・US-REIT・オープン (毎月決算型)【Bコース(為替ヘッジなし)】	大和	0.22%	1.32%	12.74%	6.21%	15.57%
国内 REIT 型	MHAM J-REITインデックスファンド (毎月決算型)〈愛称:ビルオーナー〉	AM-One	-1.30%	-4.40%	-5.68%	1.07%	12.29%
国内 REIT 型	三井住友・グローバル・リート・オープン (1年決算型)〈愛称:世界の大家さん〉	三井住友	-0.72%	1.03%	10.16%	2.45%	10.31%
国内 REIT 型	MHAM J-REITインデックスファンド (年1回決算型)〈愛称:ビルオーナー〉	AM-One	-1.30%	-4.41%	-5.68%	1.09%	—
国内 REIT 型	ダイワ・US-REIT・オープン (毎月決算型)【Aコース(為替ヘッジあり)】	大和	-0.37%	-1.31%	2.66%	3.73%	7.19%
国内 REIT 型	ダイワ・US-REIT・オープン (年1回決算型)【為替ヘッジなし】	大和	0.23%	1.38%	12.95%	6.27%	—
国内 REIT 型	三井住友・グローバル・リート・オープン 〈愛称:世界の大家さん〉	三井住友	-0.72%	1.03%	10.16%	2.45%	10.31%
海外債券型	MHAM豪ドル債券ファンド (毎月決算型)	AM-One	-0.86%	5.37%	10.17%	-0.50%	4.44%
海外債券型	みずほUSハイイールドオープン 【Bコース(為替ヘッジなし)】	AM-One	0.38%	2.62%	6.55%	4.09%	5.26%
海外債券型	ダイワ高格付カナダドル債オープン (毎月分配型)	大和	-2.10%	6.50%	10.47%	-2.92%	2.56%
海外債券型	H S B C ブラジル債券オープン (毎月決算型)	H S B C	-2.72%	4.87%	20.89%	3.82%	7.07%
海外債券型	みずほUSハイイールドオープン 【Aコース(為替ヘッジあり)】	AM-One	0.38%	2.62%	6.55%	4.09%	5.26%
海外債券型	野村高金利国際機関債投信(毎月分配型) 〈愛称:グローバルアシスト〉	野村	-2.66%	1.10%	8.31%	-2.03%	2.53%
海外債券型	みずほUSハイイールドオープン (年1回決算型)【為替ヘッジあり】	AM-One	0.95%	5.10%	16.54%	6.35%	—
海外債券型	エマーシング・ソブリン・オープン (毎月決算型)【為替ヘッジなし】	三菱UFJ国際	0.84%	5.54%	14.57%	6.91%	11.40%

【KPI資料2】

販売商品の累積リターン（利回り）

海外債券型	ダイワ高格付カナダドル債オープン (年1回決算型)	大和	-	6.53%	10.54%	-	—
			2.08%			2.91%	
海外債券型	みずほUSハイイールドオープン (年1回決算型) 【為替ヘッジなし】	AM-One	0.92%	5.17%	16.62%	6.34%	13.47%
海外債券型	MHAM豪ドル債券ファンド (年1回決算型)	AM-One	-0.84%	5.36%	10.05%	-0.50%	—
海外債券型	エマーシング・ソブリン・オープン (毎月決算型) 【為替ヘッジあり】	三菱UFJ国際	0.26%	2.84%	4.25%	4.26%	3.11%
海外債券型	エマーシング・ソブリン・オープン(資産成長型) 【為替ヘッジあり】 <愛称:エマヘッジN>	三菱UFJ国際	0.86%	5.63%	14.71%	7.01%	—
海外債券型	エマーシング・ソブリン・オープン(資産成長型) 【為替ヘッジなし】 <愛称:エマソブN>	三菱UFJ国際	0.86%	5.63%	14.71%	7.01%	—
海外債券型	H S B Cブラジル債券オープン (1年決算型)	H S B C	-2.70%	4.89%	20.93%	3.73%	6.97%
海外株式型	アジア・オセアニア好配当成長株オープン (毎月分配型)	岡三	4.20%	11.11%	27.82%	14.28%	76.00%
海外株式型	H S B Cインドオープン	H S B C	8.64%	12.20%	34.54%	5.81%	14.84%
海外株式型	アジア優良株ファンド	三井住友	-0.28%	12.37%	27.85%	7.75%	13.44%
海外株式型	ニッセイアメリカ高配当株ファンド (毎月決算型) <愛称:USドリーム>	ニッセイ	0.43%	0.48%	14.16%	-0.02%	—
海外株式型	H S B Cブラジルオープン	H S B C	-1.70%	9.93%	13.98%	-3.59%	-0.85%
海外株式型	アジア・オセアニア好配当成長株オープン (1年決算型)	岡三	4.21%	11.07%	27.93%	4.25%	—
海外株式型	ニッセイアメリカ高配当株ファンド (年2回決算型) <愛称:USドリーム>	ニッセイ	0.44%	0.54%	14.20%	0.04%	—
海外株式型	次世代米国代表株ファンド <愛称:メジャー・リーダー>	三菱UFJ国際	2.94%	13.64%	36.62%	11.15%	—